

令和6年度 8・9月 第119号

はなみずき通信



社会福祉法人はなさきむら
特別養護老人ホームはなみずき



《発行》 ともに暮らし ともに生きる

社会福祉法人はなさきむら

特別養護老人ホーム はなみずき

(特別養護老人ホーム・短期入所生活介護)

〒679-5205

兵庫県佐用郡佐用町安川401

TEL 0790-78-8003

FAX 0790-78-8005

ご家族の皆様へ

担当

8月お誕生日

S.J 様 3日 83歳
H.K 様 4日 83歳

9月お誕生日

K.F 様 3日 83歳
TY 様 7日 95歳

新型コロナウイルス等感染症対策について

兵庫県では、高齢者施設における新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、さまざまな取り組みを行っています。以下は主な対策の概要です。

- 1. 感染防止対策の徹底:** 施設内でのゾーニング（感染者と非感染者のエリア分け）や、感染拡大防止のための専門家の派遣・感染予防ポスターやチェックリストの活用
- 2. 衛生資材の確保:** マスク、消毒液、ガウン、手袋などの衛生資材を適切に利用し、2か月分の使用量を確保すること
- 3. 施設の改修支援:** 個室化改修や陰圧装置の設置、換気設備の設置など、感染拡大防止のための施設改修費用の補助
- 4. 業務継続計画（BCP）の策定:** 自然災害や感染症に対応するための業務継続計画（BCP）の策定が義務化



これらの対策に従い、当施設での感染拡大を防ぎ安心して介護サービスを提供できる環境を整え感染症対策委員会を中心に周知徹底し、研修や訓練を実施しています。

2023年5月8日に感染症法上の位置付けが5類感染症へ変更されたものの未だ感染力は衰えておらず、脅威でしかありません。制限緩和とともに以前の生活に戻ったようではありますが、厚生労働省の発表によると令和6年9月において新型コロナウイルスで入院された70歳以上の方が全体の74%も占めます。これからの時期はインフルエンザ感染症との懸念もあり、また毎年1月・8月は全国的に特に感染が拡大する傾向にあります。職員の感染症対策を徹底、利用者様への検温のお願いをする中、無症状や発症前の判断は困難であり悩ましいところでもあります。

徐々にですが、感染症対策をしながらい前のように行事等増やしているところです。しかしながら、ご利用者様ご家族様のは大変ご不便をおかけしておりますが、高齢者施設であることを踏まえた上で感染症対策、ご面会においては入室2名様居室にて15分までとさせて頂いております。何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

編集後記

灼熱の蒸し暑い日々が続いていましたが、やっと朝夕少しずつエアコンを付けない日がありほっとしています。しかしながら、能登では地震から水害と、15年前の佐用町の水害を思い出され心いたたまれない気持ちでニュースを見ています。行方不明の方の早期発見と一日も早く復興されることを祈るばかりです。

編集メンバー 藤本・宮本・萩原・寺坂・西島・八木・豊永

令和6年10月10日発行

お誕生日おめでとうございます

それぞれのユニットで、お誕生日会をしました。職員手作りスイーツでお祝いさせて頂くのに、皆さんが同じ物を食べて頂けるように考え、さつま芋や餡子で工夫してお作りしました。今年の夏はとても暑いので、アイスクリームもとても喜ばれました。



ヤマブキでは、9月20日に夏祭りをしました。ボール投げ競争や缶積み上げ合戦をしました。真剣にされているご本人以上に見守られている周りの方々が驚かされたです。

ハナモモでは、9月24日に夏祭りをしました。ポウリングをしたり、職員手作りのたこ焼きやたい焼きを食べていただきました。



リンギョウでは、9月19日に夏祭りをしました。風船バレーやじ引きをしてとても盛り上りました。最後に、くじ引きしたおやつでお茶をしました。楽しそうにしてくださる姿を見てとてもうれしかったです。

ポダイジュでは、9月25日に夏祭りをしました。風船バレーやくじ引きをしたり、屋台を用意し好きな物を取っていただいたり、とても盛り上がりました。

習字教室

感染症対策として、毎週金曜日の習字等の教室は1階と2階、隔週で開催しています。ご自分でお手本の中から選ばれ書かれています。作品展に向けて練習中です。



Happy birthday



アニマルセラピー

8月28日に佐用町広報8月号で掲載された「佐用町若者グループ活動応援事業」にアニマルセラピーで採択されたピエミアムの皆さんと、災害救助犬育成やセラピスト派遣事業をされている特定非営利活動法人わんにゃる姫路さんが可愛い5匹の大型犬から小型犬を連れて訪問してくださいました。

アニマルセラピーは動物と触れ合う事によって動物が持つ癒しの力を借りて心身共に健康に導く事が出来ると言われていました。撫でたり抱っこしたり、いつもにない表情をされていました。特に、ご自宅で犬を飼われていた方は思い出されたのか涙される方もありました。苦手な方もおられましたが、遠目に見られて「可愛いな」と言われてました。ピエミアムやわんにゃる姫路の皆さんには楽しい時間をさせて頂き、岡本理事長より活動参加証明書をお渡ししました。

